



謎の超笑力をもつ大魔王が、あなたに贈る不思議なムダ話

発行：トラベル・ミトラ・ジャパン (E-mail : daimao@travelmitra.jp)

ぼん子画

(570-0041) 大阪市北区天神橋 1-18-25 第3 マツイ・ビル 201 TEL : 06-6354-3011

「6月21日は国際ヨガDAY ⑤」

国際ヨガDAY制定の裏話をする前に、国連に提案したモディ首相について簡単に紹介しておこう。

インドの政界には「国民会議派」と「BJP (インド人民党)」の二大政党がある。国民会議派は、ネルーやその娘のインディラ・ガンディーを輩出した政党である。それに対するのがBJPで、ヒンドゥー至上主義を掲げている。

右派という強面の印象があるが、スピリチュアルな面もあるようだ。

彼はネルー家や安倍晋三首相のように名門の出ではない。父親は低いカースト出身で貧しくチャイ屋(牛乳紅茶)を営んでいた。彼は三男坊で、馱でチャイ売りを手伝っていた。身びいき社会のインドにあつて、いまだに母親は小さなフラットに住み、兄弟は商店主に過ぎない。

(身びいき上手な安倍首相も少しは見習ったら)

彼は若いころインド最大の僧団の出家僧になろうとしたことがある。日本のお寺さんと違って、家族も財産も捨てる厳しい世界である。

そのとき最高位アートマスターナンダ大師は諭した。

「あなたは出家者になるより為すべきことがある」

と入団を諫めた経緯がある。その後も彼は自分のグルとして慕い、コルカタに来訪の際は必ずダルシャン(御目見え)に訪れた。大師がこの世を去ったとき、ツイッターで哀悼の意を表している。

「大師の崩御は、私にとって一つの個人的な喪失である。私の人生の重要な時期に、私は大師とともに生きた」(2017年6月18日)

BJPはヒンドゥー至上主義であると述べたが、当然ながら「ヨーガ」と関係がある。ヨーガはインド文化の専売特許である。

しかし、読者諸氏よ。驚いてはいけない。

行者ヨーギー・アーディティアナートは、U・P州の州首相(BJP党员)である。1994年にゴラクナート寺院のマハント(僧院長)に任就している。ゴラクナートはハタ・ヨーガの開祖と言われている。(政治と政治屋に近づくヨガ行者は要注意である)

「国際ヨガDAYを国連に進言されたらどうでしょうか」

モディ首相に耳打ちした人物がいる、と映画評論家から聞いた。

だれだろう、ヴィカース・スワループさんである。彼は2008年から4年間インド総領事として大阪で勤務していた。ただの外交官ではない。小説家でもある。

講談社から『ぼくと1ルピーの神様』(原題Q&A)として発刊されている。アカデミー賞8部門を獲得し

た映画「スラムドッグ\$ミリオン」にもなった。

彼から興味ある話を聞いた。

南アフリカから日本に赴任するとき、機内で隣席の人が彼の小説を読んでいた。

「この小説は面白いよ」

スワループさんに話しかけた。実はその作者は私だと正体を明かすと、彼はその偶然性に驚いたという。スワループさんのとっておきのエピソードである。

とにかく頭の切れる人だった。決断が速い、行動力もあった。2013年に本国に帰還したが、すぐさまモディ首相に引き立てられた。テレビに映った国際会議の場面で、首相の隣のスワループさんを見たとき驚いた。

わが輩はV協会の設立五十周年の記念事業の打ち合わせのため、何度か総領事館で彼に会った。V協会は関東にあるが関西にはない。会員は十名もいない。それなのにインド人会長は収容人数285名の帝人ホールを借りてしまった。

わが輩は不可能だと思っていた。

「そんなに人が集まるのか？」

スワループさんも疑念をもっていた。

「ノー・プロブレム！ここにMr.大魔王がいる。御安心を」

(ぶったまげた。全く驚きだよ)

確かに、わが輩は会員2000人以上のNGO協会理事をしていた。しかし、彼らにとっては興味の対象外なのである。

そこから、わが輩の東奔西走の苦難がはじまった。

記念日前日わが輩は京都の国際交流会館に赴いた。明日の宣伝のためである。スワループさんも招待されていた。彼は心配そうに、

「Mr.大魔王、明日は大丈夫か？」

わが輩は答えた。

「ノー・プロブレム！定員オーバーです」

事実、わが輩が予測した以上に150名程が溢れた。数十名が通路に座り、残りは寒いロビーでモニターを見るほどの盛況であった。

控室で講師の日本人学者がスワループさんに叫んだ。

「関西で、こんな人数が集まるなんて驚きだ！」

以上は事実だが、これからはわが輩の憶測である。

領事館スタッフから、「彼はビジネス関係に熱心だが、文化的なことには関心がない」と聞いていた。だからビジネス・イベント「インド祭」を神戸で精力的に開催した。

しかしながら、有能な彼は即座にヨーガが日本に浸透しつつあること、そして動員力があることを初めて認識した。前任地の南アフリカではなかった体験である。

(これからはわが輩の妄想である)

そこで、栄転した本国でモディ首相に耳打ちしたというわけである。

つまり、わが輩が言いたいことは「国際ヨガDAYは大阪が発祥の地」である、という大胆な妄想である。

もっと自慢げに言うと国際ヨガDAYは「大魔王が発祥」なのである。

最近、年齢のせいか、妄想が酷くなってきた。読者諸氏よ。ご容赦を。